

第1号議案 東三河都市計画区域区分の変更について

第2号議案 東三河都市計画臨港地区の変更について

内容及び関連する事項	理 由																													
<p>(第1号議案)</p> <p>東三河都市計画区域区分の変更</p> <p>○ 御幸浜3地区(豊川市)</p> <p>市街化区域編入地区数及び面積表 (東三河都市計画)</p> <table border="1" data-bbox="204 739 1326 996"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">変更前 市街化 区域面積 (ha)</th> <th rowspan="2">変更後 市街化 区域面積 (ha)</th> <th>増 減</th> <th>編 入</th> <th>除 外</th> <th rowspan="2">変更箇所の内訳 地区名 &lt;変更面積&gt;</th> </tr> <tr> <th>面 積 (ha)</th> <th>箇所数 (箇所)</th> <th>箇所数 (箇所)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>豊川市</td> <td>約13,981</td> <td>約14,006</td> <td>約25</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>御幸浜3地区 &lt;24.7ha&gt;</td> </tr> </tbody> </table> <p>[参 考]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>東三河都市計画用途地域の変更 (豊川市決定) 御幸浜3地区(豊川市)</li> </ul> <table border="1" data-bbox="204 1220 785 1395"> <thead> <tr> <th></th> <th>種類</th> <th>容積率</th> <th>建ぺい率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>変更前</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>変更後</td> <td>工専</td> <td>200%</td> <td>60%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※表中略称 工専:工業専用地域</p>		変更前 市街化 区域面積 (ha)	変更後 市街化 区域面積 (ha)	増 減	編 入	除 外	変更箇所の内訳 地区名 <変更面積>	面 積 (ha)	箇所数 (箇所)	箇所数 (箇所)	豊川市	約13,981	約14,006	約25	1	0	御幸浜3地区 <24.7ha>		種類	容積率	建ぺい率	変更前	—	—	—	変更後	工専	200%	60%	<p>公有水面埋立事業が成功した区域について、将来の適切な土地利用計画の実現のため、市街化区域に編入するものである。</p> <p>また、市街化区域編入に併せて、港湾の適正かつ円滑な管理運営を図ることを目的として、臨港地区を変更するものである。</p>
				変更前 市街化 区域面積 (ha)	変更後 市街化 区域面積 (ha)	増 減		編 入	除 外	変更箇所の内訳 地区名 <変更面積>																				
	面 積 (ha)	箇所数 (箇所)	箇所数 (箇所)																											
豊川市	約13,981	約14,006	約25	1	0	御幸浜3地区 <24.7ha>																								
	種類	容積率	建ぺい率																											
変更前	—	—	—																											
変更後	工専	200%	60%																											
<p>(第2号議案)</p> <p>東三河都市計画臨港地区の変更</p> <p>名 称:三河港臨港地区</p> <table border="1" data-bbox="204 1653 769 1765"> <thead> <tr> <th>面 積</th> <th>旧 (ha)</th> <th>新 (ha)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>465</td> <td>490</td> </tr> </tbody> </table> <p>[参 考]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>御津地区 分区面積増減表(変更のある分区のみ)</li> </ul> <table border="1" data-bbox="204 1933 769 2045"> <thead> <tr> <th>分 区</th> <th>旧 (ha)</th> <th>新 (ha)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>商港区</td> <td>262.1</td> <td>286.8</td> </tr> </tbody> </table>	面 積	旧 (ha)	新 (ha)		465	490	分 区	旧 (ha)	新 (ha)	商港区	262.1	286.8																		
面 積	旧 (ha)	新 (ha)																												
	465	490																												
分 区	旧 (ha)	新 (ha)																												
商港区	262.1	286.8																												

第3号議案 名古屋都市計画道路の変更について

内容及び関連する事項	理 由																		
<p>(第3号議案) 名古屋都市計画道路の変更</p> <p>○3・5・332号新本町線(蟹江町)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>路線分割 <table border="1" data-bbox="256 551 756 645"> <thead> <tr> <th></th> <th>変更前</th> <th>変更後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長</td> <td>約 2,210m</td> <td>約 1,820m</td> </tr> </tbody> </table> </li> <li>○3・3・903号南駅前線(蟹江町) <ul style="list-style-type: none"> <li>3・5・332号新本町線からの路線分割 <table border="1" data-bbox="256 775 756 869"> <thead> <tr> <th></th> <th>変更前</th> <th>変更後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長</td> <td>—</td> <td>約 380m</td> </tr> </tbody> </table> </li> <li>駅前広場の区域変更 <table border="1" data-bbox="256 913 756 1008"> <thead> <tr> <th></th> <th>変更前</th> <th>変更後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>面積</td> <td>約 2,720 m<sup>2</sup></td> <td>約 2,700 m<sup>2</sup></td> </tr> </tbody> </table> <p>※「面積」を100 m<sup>2</sup>単位の記載に変更する。</p> </li> <li>起点位置の変更</li> </ul> </li> </ul> <p>[参考 蟹江町決定]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>8・7・904号蟹江駅南北自由通路 路線の追加 延長 約80m 幅員 5m 立体的な範囲 延長約26m</li> </ul>		変更前	変更後	延長	約 2,210m	約 1,820m		変更前	変更後	延長	—	約 380m		変更前	変更後	面積	約 2,720 m <sup>2</sup>	約 2,700 m <sup>2</sup>	<p>(都)新本町線について、道路の管理体系に合わせ、交差する(都)弥富名古屋線以南を(都)新本町線、以北の未整備区間を町が整備する路線として(都)南駅前線に名称を改め、路線分割するものである。</p> <p>また、JR 蟹江駅南駅前広場について、蟹江町決定の(都)蟹江駅南北自由通路と一体となり、交通結節機能の向上を図るため、区域を変更し、それに伴い(都)南駅前線の起点位置を変更するものである。</p>
	変更前	変更後																	
延長	約 2,210m	約 1,820m																	
	変更前	変更後																	
延長	—	約 380m																	
	変更前	変更後																	
面積	約 2,720 m <sup>2</sup>	約 2,700 m <sup>2</sup>																	

## 第4号議案 知多都市計画都市高速鉄道の変更について

内容及び関連する事項	理 由												
<p>(第4号議案) 知多都市計画都市高速鉄道の変更</p> <p>○名古屋鉄道河和線(東海市)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>区域の変更 <table border="1" data-bbox="256 555 756 736"> <thead> <tr> <th></th> <th>変更前</th> <th>変更後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長</td> <td>約 3,880m</td> <td>約 3,870m</td> </tr> <tr> <td>嵩上式</td> <td colspan="2">約 1,740m</td> </tr> <tr> <td>地表式</td> <td>約 2,140m</td> <td>約 2,130m</td> </tr> </tbody> </table> <p>変更延長 約700m</p> </li> <li>駅の追加 <p>名称 (仮称)西知多総合病院前駅 位置 東海市加木屋町唐畑地内</p> </li> </ul>		変更前	変更後	延長	約 3,880m	約 3,870m	嵩上式	約 1,740m		地表式	約 2,140m	約 2,130m	<p>東海市南部地域における公共交通の利便性及び公立西知多総合病院へのアクセス性の向上を図るため、名古屋鉄道河和線高横須賀駅と南加木屋駅の間にも新駅を追加する。</p> <p>また、新駅の設置及び(都)養父森岡線との立体交差事業の実施に伴い、周辺地形状況や経済性を勘案し、一部区域を変更するものである。</p>
	変更前	変更後											
延長	約 3,880m	約 3,870m											
嵩上式	約 1,740m												
地表式	約 2,140m	約 2,130m											

第5号議案 豊田都市計画都市高速鉄道の変更について

内容及び関連する事項	理 由														
<p>(第5号議案) 豊田都市計画都市高速鉄道の変更</p> <p>○名古屋鉄道三河線(若林駅付近)(豊田市)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 路線の追加  <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="padding-right: 10px;">位 置</td> <td>豊田市花園町井田～ 豊田市若林東町棚田</td> </tr> <tr> <td>延 長</td> <td>約2,900m</td> </tr> <tr> <td>構造形式</td> <td>嵩上式 約2,640m 地表式 約260m</td> </tr> <tr> <td>主要施設</td> <td>若林駅</td> </tr> </table> </li> </ul> <p>[参考 豊田市決定]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3・4・118号若林駅前線            終点位置の変更            変更延長 約90m            駅前広場の区域変更  <table border="1" style="margin-left: 20px; width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 35%;">変更前</th> <th style="width: 35%;">変更後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">面積</td> <td style="text-align: center;">約 4,500 m<sup>2</sup></td> <td style="text-align: center;">約 5,700 m<sup>2</sup></td> </tr> </tbody> </table> </li> <li>・ 7・7・107号若林高架側道1号線            路線の追加            延長 約990m            幅員 6m</li> <li>・ 7・6・108号若林高架側道2号線            路線の追加            延長 約530m            幅員 11m</li> <li>・ 7・6・109号若林高架側道3号線            路線の追加            延長 約460m            幅員 11m</li> </ul>	位 置	豊田市花園町井田～ 豊田市若林東町棚田	延 長	約2,900m	構造形式	嵩上式 約2,640m 地表式 約260m	主要施設	若林駅		変更前	変更後	面積	約 4,500 m <sup>2</sup>	約 5,700 m <sup>2</sup>	<p>豊田市南西部の若林駅周辺地区において、鉄道により東西に分断した地域の一体化を実現するとともに、交通渋滞の原因となっている踏切の除去により円滑な道路交通を確保し、利便性の高い生活拠点とするため、連続立体交差事業の実施に伴い、都市高速鉄道として追加するものである。</p>
位 置	豊田市花園町井田～ 豊田市若林東町棚田														
延 長	約2,900m														
構造形式	嵩上式 約2,640m 地表式 約260m														
主要施設	若林駅														
	変更前	変更後													
面積	約 4,500 m <sup>2</sup>	約 5,700 m <sup>2</sup>													

## 第6号議案 西尾市における特殊建築物の敷地の位置について

内容及び関連する事項	理 由																															
<p>(第6号議案)</p> <p>1 申請者            住 所 西尾市吉良町宮迫大迫 105 番            氏 名 吉良開発 株式会社            代表取締役 勝田 浩幸</p> <p>2 名 称            吉良開発株式会社第3工場</p> <p>3 位 置            西尾市吉良町宮迫御栗山1番 362 他 24 筆</p> <p>4 敷地面積            12,674.20 m<sup>2</sup></p> <p>5 参 考</p> <p>(1)処理施設</p> <table data-bbox="263 1153 845 1276"> <tr> <td>廃プラスチック類の破砕</td> <td>362.4t/日</td> </tr> <tr> <td>木くずの破砕</td> <td>444.0t/日</td> </tr> <tr> <td>がれき類の破砕</td> <td>621.6t/日</td> </tr> </table> <p>(2)建築物</p> <table border="1" data-bbox="237 1391 917 1955"> <thead> <tr> <th>建 物</th> <th>構 造 階 数</th> <th>建築面積</th> <th>延べ面積</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">新設</td> <td>処理施設 A棟</td> <td>鉄骨造 2階建</td> <td>3,911.94 m<sup>2</sup></td> <td>4,198.24 m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>処理施設 B棟</td> <td>鉄骨造 平屋建</td> <td>536.16 m<sup>2</sup></td> <td>536.16 m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>事務所</td> <td>鉄骨造 3階建</td> <td>159.46 m<sup>2</sup></td> <td>466.86 m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>倉庫</td> <td>鉄骨造 平屋建</td> <td>149.77 m<sup>2</sup></td> <td>149.77 m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>4,757.33 m<sup>2</sup></td> <td>5,351.03 m<sup>2</sup></td> </tr> </tbody> </table>	廃プラスチック類の破砕	362.4t/日	木くずの破砕	444.0t/日	がれき類の破砕	621.6t/日	建 物	構 造 階 数	建築面積	延べ面積	新設	処理施設 A棟	鉄骨造 2階建	3,911.94 m <sup>2</sup>	4,198.24 m <sup>2</sup>	処理施設 B棟	鉄骨造 平屋建	536.16 m <sup>2</sup>	536.16 m <sup>2</sup>	事務所	鉄骨造 3階建	159.46 m <sup>2</sup>	466.86 m <sup>2</sup>	倉庫	鉄骨造 平屋建	149.77 m <sup>2</sup>	149.77 m <sup>2</sup>	合 計		4,757.33 m <sup>2</sup>	5,351.03 m <sup>2</sup>	<p>申請者は、平成7年に産業廃棄物処分業(中間処理(破砕))の許可、平成12年に廃プラスチック類の破砕施設の処理能力28.7t/日に係る建築基準法第51条ただし書の規定による許可を受け、別の敷地において中間処理を行っている。</p> <p>このたび、産業廃棄物の再資源化のニーズに対応するため、産業廃棄物を処理する施設を新たに計画したところ、廃プラスチック類の破砕施設の処理能力、木くずの破砕施設の処理能力及びがれき類の破砕施設の処理能力が5t/日の基準を超えるため、建築基準法第51条ただし書の規定による許可が必要となったものである。</p> <p>なお、公害対策には万全を期するとともに敷地内の緑化に努め、環境には十分配慮する計画である。</p>
廃プラスチック類の破砕	362.4t/日																															
木くずの破砕	444.0t/日																															
がれき類の破砕	621.6t/日																															
建 物	構 造 階 数	建築面積	延べ面積																													
新設	処理施設 A棟	鉄骨造 2階建	3,911.94 m <sup>2</sup>	4,198.24 m <sup>2</sup>																												
	処理施設 B棟	鉄骨造 平屋建	536.16 m <sup>2</sup>	536.16 m <sup>2</sup>																												
	事務所	鉄骨造 3階建	159.46 m <sup>2</sup>	466.86 m <sup>2</sup>																												
	倉庫	鉄骨造 平屋建	149.77 m <sup>2</sup>	149.77 m <sup>2</sup>																												
合 計		4,757.33 m <sup>2</sup>	5,351.03 m <sup>2</sup>																													

第7号議案 豊橋市における特殊建築物の敷地の位置について

内容及び関連する事項	理 由																					
<p>(第7号議案)</p> <p>1 申請者            住 所 豊橋市神ノ輪町 20 番地の2            氏 名 株式会社 マルコー商会            代表取締役 鈴木 真理子</p> <p>2 名 称            (仮称)株式会社マルコー商会            富士見リサイクルセンター</p> <p>3 位 置            豊橋市富士見町 269 番2他 23 筆</p> <p>4 敷地面積            20,276.54 m<sup>2</sup></p> <p>5 参 考</p> <p>(1)処理施設</p> <table data-bbox="268 1137 887 1272"> <tr> <td>廃プラスチック類の破碎</td> <td>623.76t/日</td> </tr> <tr> <td>木くずの破碎</td> <td>945.12t/日</td> </tr> <tr> <td>がれき類の破碎</td> <td>1,827.36t/日</td> </tr> </table> <p>(2)建築物</p> <table border="1" data-bbox="220 1393 944 1827"> <thead> <tr> <th>建 物</th> <th>構 造 階 数</th> <th>建築面積</th> <th>延べ面積</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">新設 リサイクル センター棟</td> <td>鉄骨造一部鉄骨 鉄筋コンクリート造 2階建</td> <td>6,090.76 m<sup>2</sup></td> <td>6,612.12 m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>鉄骨造 平屋建</td> <td>325.62 m<sup>2</sup></td> <td>325.62 m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>6,416.38 m<sup>2</sup></td> <td>6,937.74 m<sup>2</sup></td> </tr> </tbody> </table>	廃プラスチック類の破碎	623.76t/日	木くずの破碎	945.12t/日	がれき類の破碎	1,827.36t/日	建 物	構 造 階 数	建築面積	延べ面積	新設 リサイクル センター棟	鉄骨造一部鉄骨 鉄筋コンクリート造 2階建	6,090.76 m <sup>2</sup>	6,612.12 m <sup>2</sup>	鉄骨造 平屋建	325.62 m <sup>2</sup>	325.62 m <sup>2</sup>	合 計		6,416.38 m <sup>2</sup>	6,937.74 m <sup>2</sup>	<p>申請者は、平成3年に産業廃棄物処分業(中間処理(破碎))の許可、平成16年に廃プラスチック類の破碎施設の処理能力32.8t/日に係る建築基準法第51条ただし書の規定による許可を受け、別の敷地において中間処理を行っている。</p> <p>このたび、産業廃棄物の再資源化のニーズに対応するため、産業廃棄物を処理する施設を新たに計画したところ、廃プラスチック類の破碎施設の処理能力、木くずの破碎施設の処理能力及びがれき類の破碎施設の処理能力が5t/日の基準を超えるため、建築基準法第51条ただし書の規定による許可が必要となったものである。</p> <p>なお、公害対策には万全を期するとともに敷地内の緑化に努め、環境には十分配慮する計画である。</p>
廃プラスチック類の破碎	623.76t/日																					
木くずの破碎	945.12t/日																					
がれき類の破碎	1,827.36t/日																					
建 物	構 造 階 数	建築面積	延べ面積																			
新設 リサイクル センター棟	鉄骨造一部鉄骨 鉄筋コンクリート造 2階建	6,090.76 m <sup>2</sup>	6,612.12 m <sup>2</sup>																			
	鉄骨造 平屋建	325.62 m <sup>2</sup>	325.62 m <sup>2</sup>																			
合 計		6,416.38 m <sup>2</sup>	6,937.74 m <sup>2</sup>																			

第8号議案 豊田市における特殊建築物の敷地の位置について

内容及び関連する事項	理 由																														
<p>(第8号議案)</p> <p>1 申請者 住所 名古屋市中区栄1丁目 29 番 19 号 氏名 太平産業 株式会社 代表取締役 山田 佳宏</p> <p>2 名称 広久手処理場</p> <p>3 位置 豊田市田靱町広久手 614 番1の一部他2筆</p> <p>4 敷地面積 26,164.66 m<sup>2</sup></p> <p>5 参 考 (1)処理施設 汚泥の脱水 1,576 m<sup>3</sup>/日</p> <p>(2)建築物</p> <table border="1" data-bbox="237 1312 917 1917"> <thead> <tr> <th>建物</th> <th>構造 階 数</th> <th>建築面積</th> <th>延べ面積</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">既設</td> <td>事務所</td> <td>鉄骨造 2階建</td> <td>127.18 m<sup>2</sup></td> <td>206.56 m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>事務所</td> <td>鉄骨造 平屋建</td> <td>229.86 m<sup>2</sup></td> <td>214.17 m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>倉庫</td> <td>鉄骨造 平屋建</td> <td>487.50 m<sup>2</sup></td> <td>487.50 m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>脱水施設</td> <td>鉄骨造 2階建</td> <td>126.39 m<sup>2</sup></td> <td>207.09 m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>新設</td> <td>脱水施設</td> <td>鉄骨造 2階建</td> <td>156.63 m<sup>2</sup></td> <td>226.60 m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>1,127.56 m<sup>2</sup></td> <td>1,341.92 m<sup>2</sup></td> </tr> </tbody> </table>	建物	構造 階 数	建築面積	延べ面積	既設	事務所	鉄骨造 2階建	127.18 m <sup>2</sup>	206.56 m <sup>2</sup>	事務所	鉄骨造 平屋建	229.86 m <sup>2</sup>	214.17 m <sup>2</sup>	倉庫	鉄骨造 平屋建	487.50 m <sup>2</sup>	487.50 m <sup>2</sup>	脱水施設	鉄骨造 2階建	126.39 m <sup>2</sup>	207.09 m <sup>2</sup>	新設	脱水施設	鉄骨造 2階建	156.63 m <sup>2</sup>	226.60 m <sup>2</sup>	合 計		1,127.56 m <sup>2</sup>	1,341.92 m <sup>2</sup>	<p>申請者は、平成7年に産業廃棄物処分業(中間処理(脱水))の許可及び汚泥の脱水施設の処理能力150m<sup>3</sup>/日に係る建築基準法第51条ただし書の規定による許可を受け、当該申請地において中間処理を行っている。</p> <p>このたび、産業廃棄物の再資源化のニーズに対応ができるよう処理能力を見直したところ、当初許可を受けた処理能力の1.5倍を超えるため、改めて建築基準法第51条ただし書の規定による許可が必要となったものである。</p> <p>なお、公害対策には万全を期するとともに敷地内の緑化に努め、環境には十分配慮する計画である。</p>
建物	構造 階 数	建築面積	延べ面積																												
既設	事務所	鉄骨造 2階建	127.18 m <sup>2</sup>	206.56 m <sup>2</sup>																											
	事務所	鉄骨造 平屋建	229.86 m <sup>2</sup>	214.17 m <sup>2</sup>																											
	倉庫	鉄骨造 平屋建	487.50 m <sup>2</sup>	487.50 m <sup>2</sup>																											
	脱水施設	鉄骨造 2階建	126.39 m <sup>2</sup>	207.09 m <sup>2</sup>																											
新設	脱水施設	鉄骨造 2階建	156.63 m <sup>2</sup>	226.60 m <sup>2</sup>																											
合 計		1,127.56 m <sup>2</sup>	1,341.92 m <sup>2</sup>																												